

令和2年度厚生労働科学研究費補助金（健康安全・危機管理対策総合研究事業）
「市町村保健師の災害時保健活動遂行能力の向上のための教育教材及び
その活用マニュアルの作成と検証」（研究代表者 春山早苗）

本eラーニング教材について

自治医科大学看護学部
春山早苗



目 的

新型コロナウイルス感染症の流行下においても、災害発生時の保健活動が円滑かつ適切に行われるために、応援派遣人材としても期待される市町村保健師等が必要な知識を身に付ける



特 徴

- **フェーズ0**（初動体制の確立、概ね発災後24時間以内）～**フェーズ2**（応急対策-生活の安定-、避難所対策中心の時期）の保健活動が焦点
- **避難所における保健活動**が焦点
- 避難所における**新型コロナウイルス感染症への対応**も含む
- 宮崎らが作成した「**実務保健師の災害時のコンピテンシー**及び必要な知識・技術・態度の内容」（*）を参考にeラーニングの構成を作成

* 宮崎美砂子、奥田博子、春山早苗、石川麻衣、金吉晴、植村直子、金谷泰宏（2020）：
実務保健師の災害時の対応力能力育成のための研修ガイドライン、平成30年度-令和元年度厚生労働科学研究費補助金（健康安全・危機管理対策総合研究事業）「災害対策における地域保健活動推進のための実務担当保健師の能力向上に係わる研修ガイドラインの作成と検証」



構 成

1. 本 eラーニング教材について
2. 災害支援の基本
3. 避難所活動の基本
4. 避難所における新型コロナウイルス感染症への対応



目標と内容

| 目標と内容 | | 講師 | | 時間 |
|------------------|-------------------------------|------------------------------|--------|-----|
| | | 所属 | 氏名 | |
| 1. 本eラーニング教材について | | 自治医科大学看護学部・教授 | 春山 早苗 | 6分 |
| 2. 災害支援の基本 | | | | |
| 目標 | 災害支援の基本を理解する | | | |
| 内容 | 1) 災害に関わる根拠法令・災害時保健医療体制 | 和歌山県新宮保健所兼 串本支所・所長 | 池田 和功 | 22分 |
| | 2) フェーズ毎の保健活動 | 千葉大学大学院看護学研究科・ 教授 | 宮崎 美砂子 | 21分 |
| | 3) 都道府県、保健所、市町村、 各々の役割と連携 | 千葉大学大学院看護学研究科・ 教授 | 宮崎 美砂子 | 12分 |
| | 4) 災害に関わる応援者の種別・特性や 要請の仕組み | 国立保健医療科学院健康危機 管理部・上席主任研究官 | 奥田 博子 | 24分 |



目標と内容（続き）

| 目標と内容 | 講師 | | 時間 | |
|-----------------------------------|---|-----------------------------|-------|------------|
| | 所属 | 氏名 | | |
| 3. 避難所活動の基本 | | | | |
| 目標 | 避難者の健康観察、避難環境の整備により、二次的な健康被害の発生を予防するために必要な知識を習得する | | | |
| 内容 | 1) 避難所における保健活動の基本① ② | 自治医科大学看護学部・教授 | 春山 早苗 | 13分 15分 |
| | 2) 避難所における迅速アセスメント | 浜松医科大学医学部・教授 | 尾島 俊之 | 18分 |
| | 3) 避難所における感染予防対策の基本 | 自治医科大学看護学部・教授 | 春山 早苗 | 20分 |
| | 4) 災害時の二次的健康被害の理解 | 栃木県保健福祉部健康増進課 がん・生活習慣病担当 | 中村 剛史 | 17分 |
| 4. 避難所における新型コロナウイルス感染症への対応 | | | | |
| 目標 | 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた避難所における保健活動に必要な知識を習得する | | | |
| 内容 | 1) 新型コロナウイルス感染症とは① ② | 自治医科大学附属病院感染制御部・部長、感染症科・科長 | 森澤 雄司 | 22分 14分 |
| | 2) 新型コロナウイルス感染症対策の基本 | 結核研究所 臨床・疫学部 疫学情報センター | 濱口 由子 | 11分 |
| | 3) 避難所における新型コロナウイルス感染症への対応① ② | 奈良県立医科大学 感染症センター・感染管理室 | 笠原 敬 | 17分 14分 |

